

～すべては愛から始まる～



社会福祉法人成仁会

祥風苑通信

令和2年10・11月号

発行：社会福祉法人成仁会
養護(盲)老人ホーム祥風苑
住所：岩手県大船渡市
猪川町富岡176番地
電話：0192-26-3111
FAX：0192-27-8807



「大きなかぼちゃだね！」

～ハロウィンに向けておばけカボチャを作ったよ！～

スポーツ大会



コロナウイルスの影響により、祥風苑単独の開催となったスポーツ大会が10月21日に行なわれました。始走式では藤野正一様の見事な「クラウチングスタート」で幕を開けました。



競技は「お菓子すくい」「パン食い競争」「人間玉入れ」「物送りゲーム」の4つの競技が行われました。パン食い競争ではパンを思う様に咥えられず、やきもきする様子や物送りゲームでこんなにゃくや昆布の感触には「なんだ?これ?」と驚く様子など入居者様一人ひとりが最後まで真剣かつ笑顔で白熱した闘いを繰り広げました。今年は青組が優勝となりました。

入居者様からは「にぎやかで楽しかったね」と喜んでいただきました。



🎃ハロウィン&10月誕生会



10月の誕生会はハロウィンに合わせたステージの飾りや、職員と入居者様も魔女やメイド、ジャックオーランタンなどの衣装に身を扮演して誕生者の皆様をお祝いしました。入居者様は驚きながらも衣装やカチューシャを渡すと「似合う?」と笑顔で話すなど仮装を楽しんでいました。

また、仮装をした職員を見たり触れたり大笑い。「たまげたなあ!!」とびっくりしたり、にぎやかな雰囲気で大盛り上がりでした。



おいしいもの出前会

コロナ禍で思う様に外出ができない中、11月26日に地元の料理店より出前をとりました。事前に利用者様から食べたい物を聞き取りして注文しました。

「かつ丼」を食べながら、「とても美味しい」と舌鼓を打つ方や「うどんの食感がとってもいいなあ」と、夢中で食べる方、「俺は毎日出前でもいいぞ」と冗談を笑顔で話される方もおり、皆様満足された出前会となりました。



文化祭作品作り

文化祭に向けて余暇活動の時間に作品作りをしました。ちぎり絵やしづら染めなど、どれも力作揃いです。「染粉を入れたら混ぜてもいいの?」「ここ手伝ってほしい」と皆様、和気あいあいと楽しそうでした。



苑内で行われた文化祭では作った作品をステージに飾り、「森進一」や「南沙織」などの懐メロをレコードでかけながら、お茶会をしました。

ステージ上の作品を見て「この作品素敵だね」と話したり、コーヒーや紅茶を飲みながら、レコードから流れる歌の当時の思い出を入居者様同士で話し、盛り上がっておりました。



11月誕生会

11月の誕生会は職員で「桃太郎」の朗読劇を披露しました。いざ朗読が始まると皆様は真剣に聞き入り、時には笑いの場面もあり、大きく口を開けて笑う方もおりました。「朗読会、とても楽しかったよ」「どの職員さんの役がらも適役だったよ」「またやって欲しいな」などの感想が聞かれ、たいへん好評でした。



栄養管理室だより

ノロウィルス食中毒とは！？

ノロウィルスは牡蠣などの2枚貝が海で汚染され、加熱不十分で感染する場合と、感染者の嘔吐物などが人の手を介して感染する場合の2パターンがあります。



主な症状

吐気・嘔吐



下痢



腹痛



微熱



予防するには

1番の予防法は
手洗い！！



しっかりと
加熱調理！！



感染後24～48時間で、上記の症状が現れます。
通常3日以内で回復しますが、感染してから2週間程度
は便などにウイルスが排出されます！

炭火焼きサンマ合

秋の味覚*

サンマもおにぎりも
うんまくてたまげた！

秋晴れの青空の下で炭火焼きサンマを
提供しました！骨付きサンマを使用しま
したが、骨取り隊が出動し安全に召し上
がって頂くことが出来ました。おかげ
のサンマもほぼ完売し、秋の味覚を堪能
しました。



寿司バイキング



いいや
あ
楽し
みに
して
まし
たよ



11月から生ものが解禁となりました！
10種類のお寿司（まぐろ・サーモン・鯛・
玉子・甘えび・蒸しえび・いくら・とびっこ
・ねぎとろ・舞茸天ぷら）を準備し、寿司バ
イキングを開催しました。手に持てて召し上
がる方が多く、口いっぱいにお寿司を頬張る
姿が見られました。素晴らしい食べっぷりで
見ている私達も嬉しくなりました。

1番召し上がった方でなんと、16貫！

松澤ナツ子様 100歳おめでとうございます



150歳まで
長生きしてください。



赤い羽根 共同募金

祥風苑では、開所以来毎年、赤い羽根共同募金に協力して参りました。その活動が認められ大船渡市社会福祉協議会よりこのたび表彰を受けました。



ボランティア紹介

短歌教室講師
コーラスクラブ
点訳・本寄贈

佐藤不二雄様
千葉賀子様
美杉会様

お便りコーナー

担当職員

11月25日松澤ナツ子様がめでたく満百歳を迎えるされました。新型コロナウイルス感染症対策のため、大船渡市長に代わり祝い状と祝い金が施設長から伝達されました。

この日のためにご自分で選んだロングスカートと金のチャンチャンコに身を包んだ松澤様、入居者様を代表して佐々木平次郎様が「150歳まで長生きしてください」とお祝いの言葉をのべるとにっこり微笑み頷いてらっしゃいました。

9月に選挙の立会人として祥風苑を訪れた佐々木一郎様、祥風苑短歌教室の皆様に感銘を受けたとのことで短歌を送ってくださいましたので紹介いたします。

生き生きとそれぞれ勤める祥風人
今日も笑顔でヨーソローから
老父母に作れし手摺り今は我
使いて薄幸思いは巡る

苦情・相談窓口について
施設に関する苦情・要望がございましたら、お気軽に相談してください。
施設玄関には「施設長への直送便」箱も設置しております。
養護（盲）老人ホーム祥風苑（E126-3111）
苦情解決責任者
施設長 崎山美知枝
苦情受付担当者 生活相談課副部長 菅野洋子